

取扱説明書 保管用

日立照明器具 日立H I D灯器具

HITACHI

Inspire the Next

対象機種	適合ランプ		
MB402・403	メタルハライドランプ	250W～400W	(反射形は除く)
MH402・403	高圧ナトリウムランプ	180W～360W (E39)	(反射形は除く)
	水銀ランプ	200W～400W	(ボール形・反射形は除く)

■工事店様へ

施工上のご注意

●工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従って行ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。
- 電源線接続の際は、取扱説明書に従って行ってください。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因となります。
- 器具と被照射面との距離は1m以上離してご使用ください。照射距離が指定よりも近すぎると、被照射物の変質、変色、火災の原因となります。
- 器具を壁面に取付ける場合、反射鏡を壁面側に傾斜して使用しないでください。造作物の変質、変色、火災の原因となります。
- 安定器の二次側を器具に接続しない状態で、電源を印加しますと、2k～6kの高電圧パルスが発生し、電源切断面で放電がおこり、電線が焼損する原因となります。
- 施工時において、絶縁体にナイフ等のキズがついた状態で通電されますと、2k～6kの高電圧パルスで絶縁破壊が生じ、電線が焼損する原因となります。



取り付け

- 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。落下、感電、火災等の原因となります。



改造

- 一般形器具は、海岸に近い塩害地区には使用できません。早期の錆発生、落下の原因となります。
- この器具は、腐食性ガス雰囲気場所には使用しないでください。そのまま使用しますと、変質、変色、絶縁不良、器具の落下の原因となります。
- この器具は、振動の激しい場所には使用しないでください。そのまま施工されますと、器具落下の原因となります。
- この器具は、防湿形ではありませんので、湿気の多い場所には使用しないでください。湿気の侵入による絶縁不良、感電の原因となります。



使用環境

- アース工事は電気設備の技術基準に従い確実にこなしてください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。(第三種接地工事)



アース



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の想定される内容を示します。

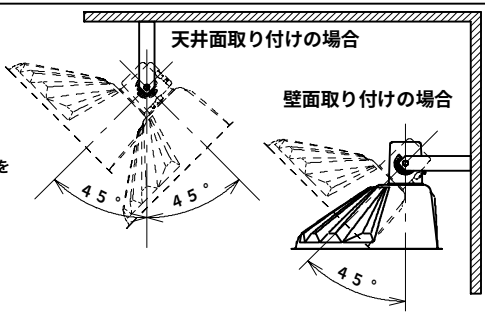
- 器具(安定器、ランプ)の定格電圧(定格±6%) ; 使用地域の周波数は、器具の取り付けの際に必ずご確認ください。間違えて使用しますと、安定器、ランプ等の短寿命、火災の原因となります。
- 周囲温度は、5℃～35℃以外では使用しないでください点灯不良、火災の原因となります。
- 風速6.0m/s以上の場所では使用しないでください落下の原因となります。
- メタルハライドランプを使用する場合には、器具を15°以上傾けて使用しないでください。
- ランプに雨が直接当たる可能性のある場所で使用する場合には、器具を15°以上傾けて使用しないでください。(MB403・MH403)
- 安定器一次、二次の配線と通信ケーブル等は近接しないように施工してください。電波障害が生じる原因となります。



使用環境



使用環境



天井面取り付けの場合

壁面取り付けの場合

●お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

■お客様へ

使用上のご注意



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- ランプ交換やお手入れの際は、取扱説明書に従って行ってください。落下、感電、火災の原因となります。
- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。電源を入れたままランプ交換を行うと、ランプ始動のためソケットには、2k～6kの高電圧パルスが発生しており、この高電圧パルスの電撃により落下事故、感電の原因となります。



ランプ交換

- ランプ交換の際は、必ず本体表示並びに取扱説明書通りの種類・ワット(W) 数の適合ランプをご使用ください。適合ランプ以外をご使用の場合は、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。
- ランプ交換などによりランプ等を外し再度取り付ける場合には、取扱説明書に従ってください。取り付けに不備があると、ランプの落下や絶縁不良、感電の原因となります。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の想定される内容を示します。

- 点灯中及び消灯直後はランプ及び器具が高温となりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。
- この器具の平均的な寿命の目安は、使用条件、使用場所環境により異なりますが約10年です。(定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。)
- 無負荷状態およびランプ不点の状態での放置はおやめください。電波障害などが生じる原因となります。
- 落雷等の瞬時停電の際は、パルス自動停止機能が復帰しないことがあります。その場合には一旦、電源を再投入してください。
- ランプを掃除する際はランプを器具から外して乾いた布で拭いてください。



使用環境

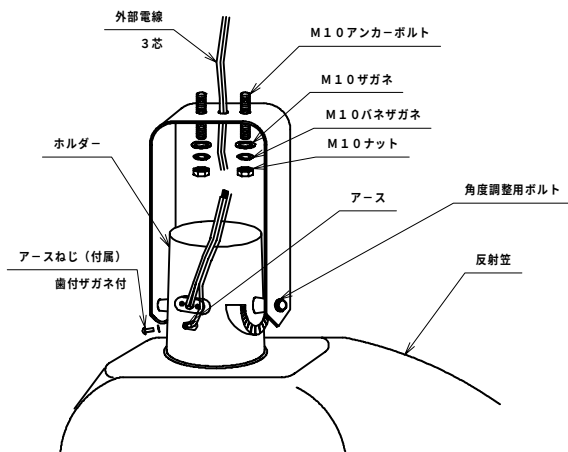
- ランプを掃除する際はランプを器具から外して乾いた布で拭いてください。
- 器具を掃除する際は乾いた布か、水に浸した布で拭をよく絞って拭いてください。
- 金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください傷付けたり、腐食の原因となります。
- 器具を洗剤・薬品などで拭いたり殺虫剤をかけないでください。器具の破損、落下、感電等の原因となります。



保守

■器具の取り付けかた

(1) MB402・403の場合



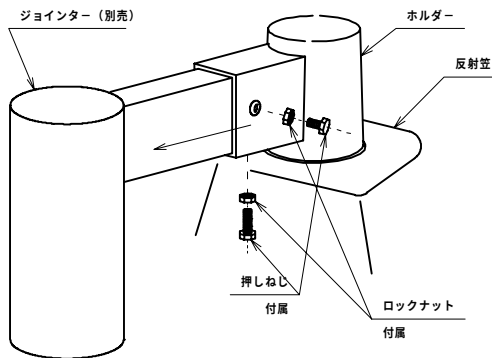
①天井面または壁面にネジ (M10) でアームのネジ穴両端 2箇所固定してください。取り付けに不備があると、落下の原因になります。

②角度調整後、角度調整用ボルトをしっかりと締め付けてください。締め付けが弱いと器具の首たれの原因となります。



取り付け

(2) MH402・403の場合



①ホルダー付属の押しねじをジョインターの角パイプが挿入できる位置までゆるめてください。

②電源線とアース線を結線後ジョインターにホルダーを根本までしっかりはめ込んでください。

③押しねじでしっかりホルダーを固定してください。完全に締込みましたら、必ずもう一度増し締めを行い、ロックナットで固定してください。締め込みが不十分ですと落下の原因となります。



取り付け

■電線の接続のしかた

① 器具の口出線は20cm～30cmです。(高圧側：青色、低圧側：灰色) 安定器の二次側電線を器具の口出線に結線してください。結線箇所はテーピングなどで、しっかり防水、絶縁処理を行ってください。

② アース端子を利用して接地してください。

口出線の結線が不完全な場合には、絶縁不良による発熱、火災の原因となります。



配線工事

アース線の結線が不完全な場合には、感電の原因となります。



アース工事

③ 接続した電源線はゆれないように必ず保持してください。この場合ランプ交換のためにケーブルに余裕をもたせてください。

(注) 安定器二次側配電線を送り配線には出来ません。

(注) 安定器二次側配電線は600V架橋ポリエチレン絶縁ポリエチレンシースケーブル (CV) と同等以上の性能を有するケーブルをご使用ください。



■ランプ交換のしかた

①安定器に適合したランプをご使用ください。

②必ず電源を切ってください。

③消灯直後のランプ、器具は高温となっていますので、消灯後充分に時間が経ってから (概ね30分以上) ランプ交換を行ってください。

④パッキンを押し込むようにして、ランプを確実に取り付けてください。取り付けに不備があると、ランプの点や、絶縁不良による発熱、火災の原因となります。

⑤ランプをはずすときは、ランプの根元を持ち、ソケットからはずれてから強く引き抜いてください。



ランプ交換

アフターサービス・・・ご使用中、もし器具に異常が生じた場合は直ちにご使用を中止し、電気工事店または下記のところに器具の形式 (器具銘板に表示しています) 故障状況を連絡のうえ修理を依頼ください。